

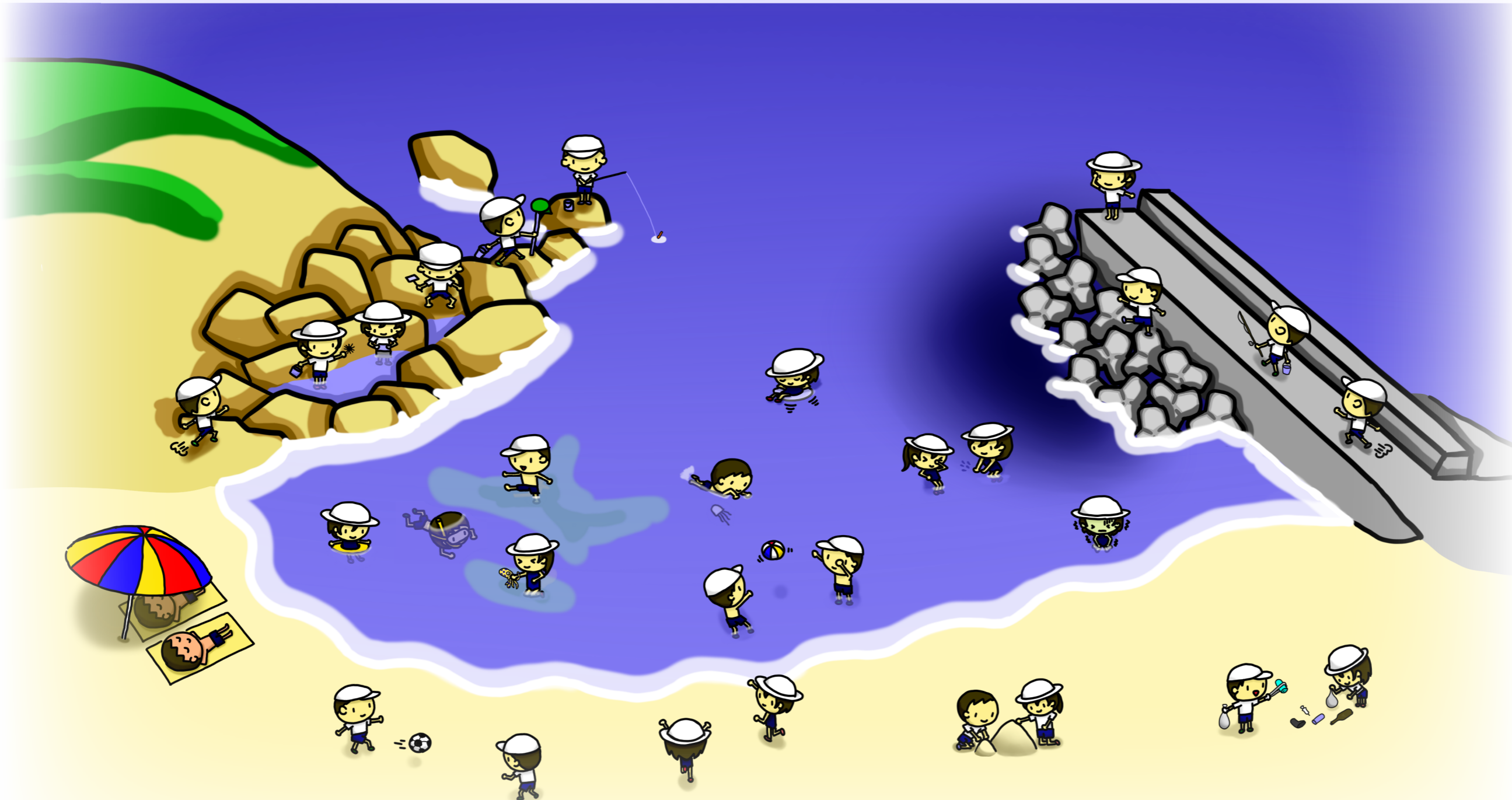
うみ べ ひそ きけん
海辺に潜む危険マップ

うみ べ たの かた はっけん
海辺にはいろんな楽しみ方や発見があります♪



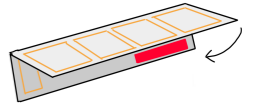
ですが、危険なコトもいっぱいです ⚠

危険な目にあいそうな子がいます。探してみましょう！！

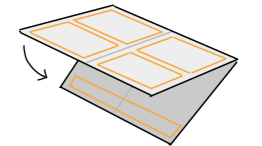


ほん つく かた
本の作り方

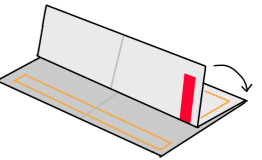
①この面を内側にして長い辺が重なるよう折る。



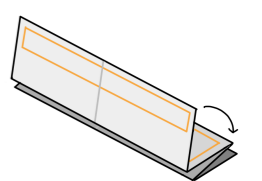
②折り目をつけて一旦開き短い辺が重なるよう折る。



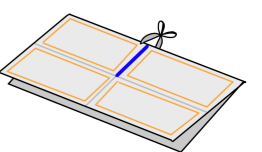
③更に半分に折る。



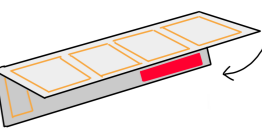
④裏側も半分に折る。



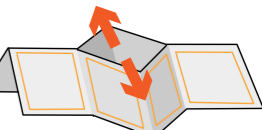
⑤折り目をつけて開き下図の青線の部分を切る。



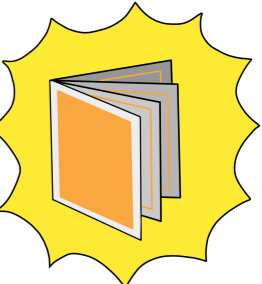
⑥再び開き、この面を内側にして長い辺が重なるよう折る。



⑦切り口から開く。




⑧できあがり！



7

▼もしも海に落ちたら…

あはれたり叫んだりすると沈んでしまいます。仰向けで静かにして、自然と浮くので、そのまま救助を待ちましょう。ライフジャケットやインフレーターを着用している人が浮くのが楽になります。



▲海に落ちた人を見かけたら…

絶対に救助に行かないようにしましょう。救助には特別な訓練が必要です。訓練なしで救助に行くと一緒に溺れてしまいます。

☆まずは大人の助けを呼びましょう。

☆浮く物を渡しましょう。

☆声をかけて助しましょう。

うみべ かつどう まえ

▼海辺で活動する前に…

うみべ かつどう たの 海辺の活動を楽しいものにするために、つき 次のことをチェックしましょう！

- いつ行く？
- どこへ行く？
- 何を？
- どんな危険がある？
- どうやって予防する？
- もし事故が起きたらどうする？
- 必要な準備物は？

Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION © 海洋政策研究所

ささがわへいわけいたん かいようせいけいけんきゅうしよ 笹川平和財団 海洋政策研究所

Mail: ocean-education21@spf.or.jp
URL: http://www.spf.org/pioneerschool/

8

6

その他

長時間日光を浴びると日焼けで火傷のようになることもあります。

⇒日焼け止めや日除けを使いましょう。

長時間日光を浴びると日焼けで火傷のようになることもあります。

⇒帽子をかぶりこまめに水分補給を。

熱中症になりやすいです。

⇒時間を決めて休憩しましょう。

冷やされて具合が悪くなります。

長時間つづけて海に入ると体が冷やされて具合が悪くなります。

⇒時間を決めて休憩しましょう。

海辺は日陰が少なく、熱中症になりやすいです。

⇒帽子をかぶりこまめに水分補給を。

熱中症になりやすいです。

⇒時間を決めて休憩しましょう。

冷やされて具合が悪くなります。

長時間つづけて海に入ると体が冷やされて具合が悪くなります。

⇒時間を決めて休憩しましょう。

海辺は日陰が少なく、熱中症になりやすいです。

⇒帽子をかぶりこまめに水分補給を。

熱中症になりやすいです。

⇒時間を決めて休憩しましょう。

冷やされて具合が悪くなります。

長時間つづけて海に入ると体が冷やされて具合が悪くなります。


⇒時間を決めて休憩しましょう。

うみべ あんぜん

海辺の安全ハンドブック

うみべ たの 海辺にはいろんな楽しみはもちろん、はっけん たくさんの発見があります。

このハンドブックを参考に、うみべ あんぜん たの 海辺を安全に楽しみましょう！



クラス 名前

1

5

磯

消波ブロックや堤防の端から落ちてしまつたら自力では登れません。

⇒絶対に乗ってはいけません。

裸足で歩くとしり針などが落ちていたりして危険です。

⇒必ず靴をはきましょう。

港には滑りやすい場所も。てっぺんやへこみに気をつけて。⇒絶対に走らないようにしましょう。

波によって岸に運ばれた海水が川のように沖へ戻る場合があります。この流れに流されてしまうと、泳いで戻ることは困難です。流れから出るように岸と平行に泳ぎましょう。

離岸流

いそ 磯

岩場は足元が不安定でとても滑りやすいです。

⇒いつも滑るかもしれないと気をつけておきましょう。

ゴツゴツした岩やフジソボ・カキなどで簡単に手や足を切ってしまいます。

⇒必ず手袋をして靴をはきましょう。

潮が満ちるスピードは想像より速い。とり残されないようにしましょう。

⇒事前に干満の時間を調べましょう。

危険な生き物も。ガンガゼやオコゼ、ゴンズイなどに気を付けましょう。

⇒事前に調べてむやみに触らない。

2

4

砂浜

海の中には急に深い所があります。⇒特に遊泳禁止の場所にはおやみに入らないようにしましょう。

砂浜にも危険な生き物がいます。クラゲやコンズイなど注意。⇒事前に調べてみましょう。

いつの間にか風や海水の流れで沖まで流されてしまうことが。⇒離岸流について調べてみましょう。

海岸には様々な物が流れつきます。カラスやアヒル、注射針などで、カブトノエボシは死骸にも注意。⇒車や火、バシミを使いましょう。

しょう 磯

サンゴ礁

サンゴ礁も裸足は危険。岩や硬いサンゴは切れやすく、ウニやオコゼも踏むと大変です。

⇒足を覆える靴を使いましょう。

危険な生き物もたくさんいます。イモガイ・オオマルモンダコ・ハブクラゲなど気を付けましょう。

⇒事前に調べてみましょう。



うみべ きけん い もの 海辺の危険な生き物

イモガイ オコゼ オオマルモンダコ

ゴンズイ ハブクラゲ

カツオノエボシ ガンガゼ ウミベビ

3